



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2019/01/07

研究課題名	前立腺肥大症に対する治療状況の検討
研究の対象	2014年1月から2021年12月までに当院で前立腺肥大症に対する投薬治療を開始された方
研究目的・方法	<p>前立腺肥大症の症状を和らげるために、受容体遮断薬や5還元酵素阻害薬、あるいはホスホジエステラーゼ5阻害薬といった治療薬があります。その他にも漢方薬や過活動膀胱の治療薬も使われます。これらの薬による内服治療が有効な方もたくさんおられる反面、十分な効果が得られなかったり、起立性低血圧などの副作用のために治療が続けられなかったりする方もおられます。症状が悪化すると血尿・尿閉や難治性の尿路感染症をきたすこともあります。どういう方で症状悪化のリスクが高いのか、またどういう薬を選ぶのが良いのかを調べるのが本研究の目的です。</p> <p>研究期間は研究許可日から2026年3月31日までです。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>過去のカルテを調べて、年齢、主訴、前立腺体積、症状の強さなどの背景が治療状況(服用薬の継続や切り替え、手術などより負担の大きい治療への移行)に影響するかどうか検討します。治療薬の中止・切り替えに至った理由や服薬中断後の治療状況についても調べます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p>



また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

研究責任者：泌尿器科 宗田 武

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

電話：06-6312-1221(代)

FAX：06-6361-0588